

持続可能な社会の実現に向けて

-SDGsの視点を養える資料- 全学年対応

持続可能な社会の実現に向けた各地の課題や取り組みを理解できるよう、SDGsの特設ページ(地図帳p.125-126)を設けたほか、全編にわたって、SDGsに関連する写真や資料にSDGsのアイコンを設けています。



125

持続可能な開発目標(SDGs)



17のゴール、
など



126

1 持続可能な社会をめざして -世界の課題-

- 7 干ばつなどの影響により作物が育たず、食料を買うお金もないため、健康的な食事をとれません。
- 1 毎日何時間もかけて、川や池から安全でない飲み水をくみに行かなければなりません。
- 12 適切に処理されなかったプラスチックごみが海に流れつき、生物を苦しめるといわれています。
- 13 地球温暖化によって海面が上昇すると、国土が沈むおそれがあるといわれています。
- 9 車や工場からの排気ガスがたまり、健康被害が出ています。
- 8 経済発展を目指して過度な開発が行われ、熱帯林が失われています。
- 6 北極海の氷が溶け、ホッキョクグマのすみ場所が失われつつあります。

世界にはさまざまな課題があり、このままでは豊かな世界を未来に残せないのではないかといわれています。どこにどんな課題があるか、その解決の取り組みとして何がされているか、SDGsを通して見てみましょう。



世界の課題を解決するために、わたしたちにできることはないかな。

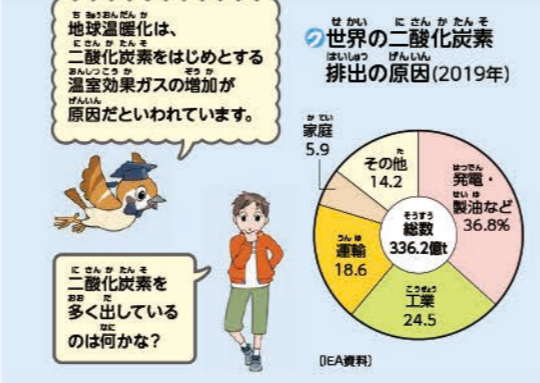
2 各地の取り組み

A マダガスカル

子どもたちの栄養状態を改善するため、国際連合が給食支援を行っています。給食があれば、学校に通う子どもの数も増え、勉強にも集中できます。

B カンボジア

安全な水をいつでも使えるように、新しい井戸を掘る、水道を整備するなどの支援が続けられています。



C オランダ

自動車から出る二酸化炭素をへらすため、自転車の普及が進んでいます。

D 日本

再生可能エネルギーを活用し、石油などの化石燃料に頼らない発電を目指しています。

SDGsに関連する資料の掲載ページを示しています。

地図中のイラストと結びつけて、SDGsの17の目標の背景にある課題を、わかりやすく解説しています。

さまざまな課題について、森林や砂漠などの環境と関連させながら考えることができます。

写真と解説で、課題解決に向けた各地の取り組みがわかります。

SDGsの関連資料

p.70	リサイクルが進んでいた江戸の商売
p.84	サイクロンから身を守る
p.85	難民の女の子のための学校設立
p.88	難民キャンプでの支援
p.90	パラスポーツのさかんな国
p.92	大自然を守りながら楽しもう!
p.93	林業を持続可能に!
p.101	さまざまな防災への取り組み
p.102	防災マップづくり
p.106	日本の発電
p.108	日本の食料問題 世界の食料問題

地図帳p.99-102「日本の自然災害と防災(1)(2)」では、自然災害の分布や事例、防災・減災に取り組む人々の努力を紹介し、防災意識を高められるようにしています。

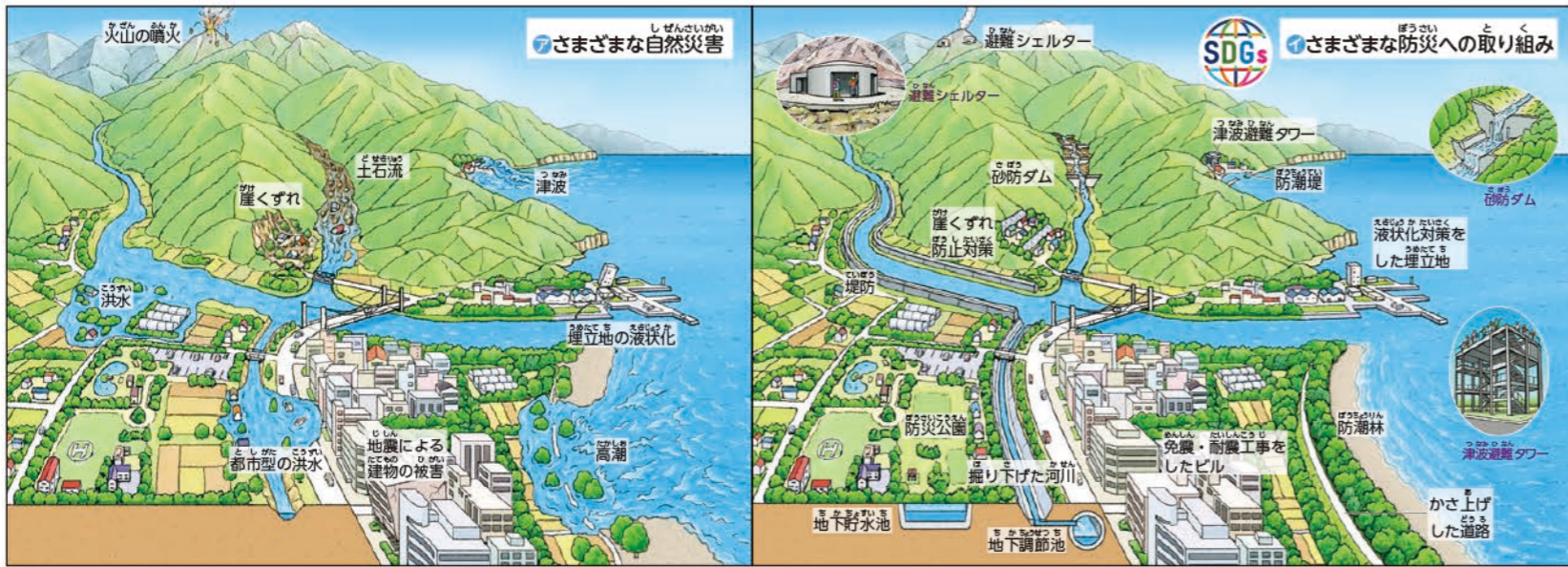


101

日本の自然災害と防災(2) 防災



1 しぜんさいがい そのな 自然災害とその備え(模式図)



102

4 じしん ひがひ ぼうさい とく 地震の被害と防災への取り組み



地震や火山の噴火、水害とそれに対する取り組みを読み取ることで自然災害や防災への理解が深まります。

防災・減災に向けた具体的な取り組みを紹介しています。

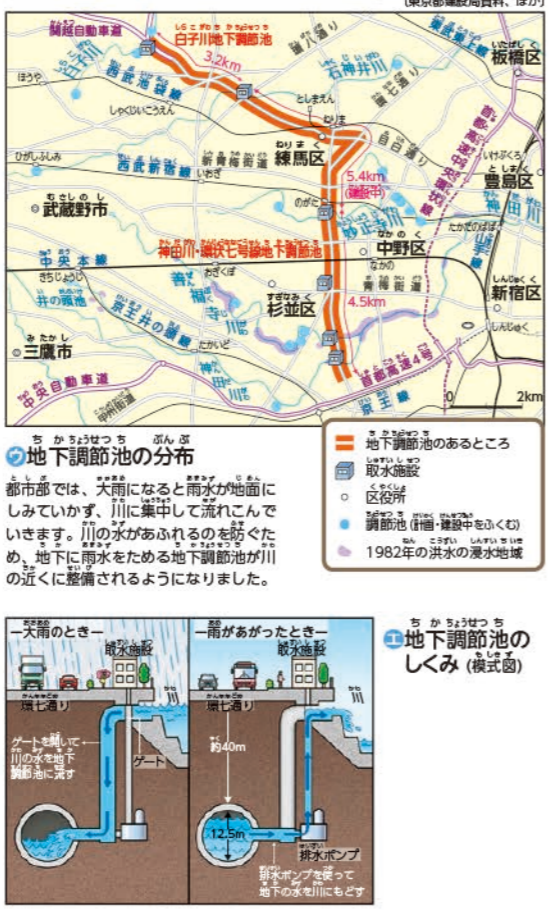
先人たちが残した教訓から、災害時にどのような行動をとるべきかを考えることができます。

児童自らが身を守るために何ができるのかを具体的に考えられるよう、「防災マップづくり」を掲載しています。
*QRコンテンツでは、防災マップ作成過程をアニメーションで詳しく解説しています。

2 かえ つなみ せんじん のこ きょうくん くり返される津波と先人たちが残した教訓



3 としほ こうずい そのな 都市部での洪水への備え



防災マップづくり

SDGs

ハザードマップとは、市区町村などが作る自然災害の被害が予想される範囲、避難場所などを示した地図だよ。

- 1 地図のテーマを決める**
 - あなたの住む市区町村のハザードマップから、身近な地域で起こりやすい自然災害を確認して、テーマを決める。
- 2 町歩き準備をする**
 - 調査をする範囲を決め、白地図を用意する(先生からもらう)。ハザードマップから災害が予想されているところを記入しておく。
- 3 町歩きで調査をする**
 - 危険な道や場所を白地図に書き込む。災害が予想される場所に行つて確認する。
- 4 防災マップにまとめる**
 - 調べたものをまとめ、防災マップをつくる。気づいたことを白地図に書き込む。
- 5 グループごとに地図を発表する**
 - 発表の後、見ている人から質問を受けて発表の感想も教え合う。

地図マスターへの道

- 81 101ページの2図で、津波の第一避難場所はどこにあるかな。
- 82 102ページの防災マップで、水害にあうおそれが大きいのは老人ホームと小学校のどちらかな。その理由も説明してみよう。

資料図

特色 1
特色 2
特色 3
特色 4
特色 5
その他の特色